

平成 29 年 6 月 21 日

第 9 回独立行政法人海技教育機構契約監視委員会 議事概要

1. 日 時 平成 29 年 6 月 21 日（水） 13 時 30 分～16 時 00 分
2. 場 所 独立行政法人海技教育機構内会議室（横浜第 2 合同庁舎 20 階）
3. 出席委員 （敬称略） 田中 俊弘（委員長） 一般社団法人日本船主協会 常務理事
金井 睦美 有限責任あずさ監査法人
パートナー／公認会計士
池田 明正 日本内航海運組合総連合会 事務局 経理部長
井上 浩一 独立行政法人海技教育機構 監事
欠席委員なし

4. 議 題

- （1）平成 28 年度 調達等合理化計画の実績評価について
- （2）平成 29 年度 調達等合理化計画の策定について
- （3）平成 28 年度の契約に係る点検、見直しについて
- （4）その他

5. 概 要

- （1）平成 28 年度 調達等合理化計画の実績評価について

独立行政法人海技教育機構において策定された、平成 28 年度調達等合理化計画における「2. 重点的に取り組む分野」及び「3. 調達に関するガバナンスの徹底」について実績評価の点検を行った。

①「2. 重点的に取り組む分野」

- （1）競争性の無い随意契約に関する事項

・競争性の無い随意契約の改善のため、「海技大 賃貸住宅契約」において公募による調達を実施した結果、契約の透明性が図られ適正な調達を行うことができた。

- （2）大型練習船の船舶用部品の購入等に関する調達

・練習船の船舶用部品の購入等に関する調達「青雲丸・主機関操縦装置（GOV & BMS）定期点検整備の実施」において、同一事業者による一者応札が継続しているため、公募による調達を実施した結果、他の事業者からの参加意思はなかったが、特定事業者と価格交渉を行い、108 千円の経費削減を達成することができた。

②「３．調達に関するガバナンスの徹底」

(１) 随意契約に関する内部統制の確立

- ・平成２８年度では新たな随意契約がなかったため、契約審査委員会による点検件数は無かった。

(２) 不祥事の発生の未然防止・再発防止のための取組

①会計内部監査の実施

- ・会計課職員が随伴する監事監査及び監査法人往査の行われなかった宮古海上技術短期大学校において、会計内部監査を実施した。

②調達業務を新たに担当することになった職員への独自研修の実施

- ・公的部門主催の独立行政法人契約担当者向けの講習会に参加したため、独自の研修は実施しなかった。

③不祥事発生情報などの情報共有

- ・以前利用していた「会計検査情報」が廃刊となったため、他媒体等で不祥事発生情報を得た場合は注意喚起を促している。

(２) 平成２９年度 調達等合理化計画の策定について

平成２８年度独立行政法人海技教育機構調達等合理化計画の実績を踏まえ、平成２９年度独立行政法人海技教育機構調達等合理化計画を策定した。

なお、重点的に取り組む分野としては、引き続き「競争性のない随意契約に関する事項」及び「船舶用部品の購入等に関する調達」を策定した。

(３) 平成２８年度の契約に係る点検、見直しについて

今回審議対象とした独立行政法人海技教育機構の平成２８年４月１日から平成２９年３月３１日に締結した契約について、「前年度に引き続き２か年度連続して１者応札・１者応募となったもの」、「新規に１者応札・１者応募となったもの」及び「随意契約によらざるを得ないもの」について、点検並びに見直しが行われた。

○審議対象契約

６６件〔内訳：物品２０件（１者応札１７件、競争性のある随意契約３件）、役務４５件（１者応札２５件、競争性のある随意契約６件、特命随意契約１４件）、工事１件（１者応札１件）〕

１者応札４３件の内「前年度に引き続き２か年度連続して１者応札・１者応募となったもの」４件、「新規に１者応札・１者応募となったもの」３９件

(４) その他

当機構事務局より、今回の契約監視委員会の議事概要の取扱いについての説明を行った。

6. 特に確認を行った契約

(1) 「審議案件4 会計システム運用支援業務(本部)」

(意見等)

【委員】システム関係の契約を他社に替えるのは相当苦勞するが、最近はコンピュータの価格も安くなって性能も良くなっており、意外と全てのシステムを一斉に替えることが簡単にできたりすることもあるので、他にやれる者がいるのかどうか常に調べておく必要があるのでは無いかと思います。

【担当者】検討いたします。

(2) 「審議案件9、18、26 各船 船舶用燃料油の購入(3件一括審議)」

(意見等)

【委員】今後のローサルファー燃料の確保なども踏まえて、年間一括契約なども検討した方が良いのではないか？

【担当者】制度上、年間一括契約は可能ですが、その都度、安い価格で購入している現在の契約方法が一番メリットがあります。

これから問題になってくるローサルファー燃料の調達など、燃料油の安定供給に関しては、担当部署で確認をしていきます。

(3) 「審議案件15 大型練習船 搭載用複合機の賃貸借及び保守」

(意見等)

【委員】なぜ1者しか参加者がいないのか不思議。船の傾きへの対応や国際的な保守対応など、あまりにも要件が厳しすぎるのではないかと？他の船では他メーカーの複合機が搭載されていたので、船の傾きへの対応や国際的な保守対応などについて、一度他のメーカーにも聞き取りを行ってみては？

【担当者】学生が乗船していてテストを行ったり資料を配付したりするため印刷量が多く、常に印刷できないと困るため、故障した場合は次の港で修理してもらう事を想定して仕様書に国際的な保守対応の項目を記載しています。

船の傾きへの対応や国際的な保守対応などについては、今一度、他メーカーに聞き取りをしてみます。

(4) 「審議案件17 不正通信監視サービス」

(意見等)

【委員】契約相手方の情報処理推進機構は何省の管轄ですか？

【担当者】経済産業省になります。

(5) 「審議案件22 海技教育機構 閉塞及び情報通信ネットワークの構築」

(意見等)

【委員】 1者しか参加者がいなかったとのことですが、現在、物理的な光回線を用意するのはこの会社でも可能だと思います。他に入札する会社は無かったのでしょうか？

【担当者】 当機構の拠点が北海道～九州であり、それを本部で纏めるというシステムの構築なので、全国展開している会社が強いのでは無いかと。

【委員】 全国展開どころか世界展開している会社があるくらいだから、もっと広く公募等は出来ないのか？などと思ってしまう。

その全国展開しているからという理由だけでは1者しか参加者がいなかった説明としては弱いと感じています。本契約は1年間の契約のようですので、次に契約する時まで他に出来る者はいないのかなど確認しておくべきだと思います。

(6) 「審議案件37 機器収容架等設置及びネットワーク環境等の整備（海技大学校）」
(意見等)

【委員】 今回は海技大学校の契約案件とのことですが、機構全体で包括的に契約は行わないのか？

【担当者】 機構全体で包括的に契約はしていません。全ての拠点において本作業は必要となりますが、本案件は海技大学校のみとなっており、学校は学校で別の契約を行う必要があります。

【委員】 金額もそうだが、今回のようにネットワークを構築する会社を選ぶといった時に各学校・本部等の拠点毎で別々の会社に頼むというのは何か変な話では無いか？きちんと全体の整合性やネットワークを守るために一番効率的な正しいやり方を行っていくべきではないかと思います。

価格的に大きい契約になると思うので、全体的な計画を見る必要があるのではないかと思います。

(7) 「審議案件41 学校ホームページの再構築に関する業務委託」
(意見等)

【委員】 一般競争で1者しか参加しなかった理由は？どういう公募の仕方をしたのか？自分の周りでは、毎年売り込みに来る新しい業者があるくらいだから、今どき他が出来ないなんて事は無い。非常に問題があると思っている。

【担当者】 参考見積提出者で入札不参加だった者になぜ入札に参加しなかったのか聞き取りしてみます。

もっと参加者が増えるような努力を行っていきたいと思います。

(8) 「審議案件48 青雲丸 潤滑油の購入」
(意見等)

【委員】 従前はずっと随意契約であったが、今は競争になって毎回業者が変わっていると。本案件はたまたま入札参加者が1者だったということですね。

【担当者】 その通りです。

(9) 「審議案件51 平成29年度医薬品等の購入(単価契約)」(事務局提示案件)

(意見等)

【担当者】毎年、複数者に声掛けをしていますが、数年にわたり1者応札が続いているのが現状なので、何かしら対策が無いかどうかお聞きしたくて事務局から本案件を提示させてもらった。

【委員】船主協会でも期限切れの医薬品の陸揚げや麻薬指定薬品などの処分に困っている。おそらく民間でも交渉相手は同じだと思う。業者が限定的になってしまうのはしょうがないのでは。

7. 講 評

- ・1者応札であったり、予定価格と契約金額が同一であったりする案件がどうしても気になってしまう。
- ・「公募した結果、参加者は1者です。」という案件があまりにも多いといったいどのような公募のやり方をしているのか?といった話にならざるを得ないので、新しいベンチャー企業などにも情報が伝わるような公募のやり方の工夫も検討してみては?
- ・最終的には、目的が達成できてかつ当初の計画よりも安くて良いものが調達できるやり方の工夫に努め、公平性というものを対外的にきちんと説明できるような体制を引き続きお願いしたい。